

事務連絡
令和4年4月21日

各都道府県教育委員会指導事務主管課
各指定都市教育委員会指導事務主管課
各都道府県私立学校事務主管課
御中
附属学校を置く各国立大学法人附属学校事務主管課
附属学校を置く各公立大学法人附属学校事務主管課

文部科学省初等中等教育局教育課程課

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
の開催について（依頼）

文部科学省では、学習指導要領の趣旨の実現に資するため、標記連絡協議会を実施要項（別添1）のとおり開催します。

標記連絡協議会に係る提出資料等については、下記のとおりとします。

記

1 提出資料

(1) 参加者名簿

本協議会への参加者について、別添1及び別添3を確認の上、別紙様式1により提出すること。

(2) 教育課程に関する質問事項及び考え方

質問事項がある場合は、別添4を確認の上、別紙様式2により教育課程に関する質問事項及び都道府県市等としての考え方を付して提出すること。

※質問事項がない場合には、(2)の提出は不要。

(3) 各部会における提出資料

別添5及び別添6を確認の上、部会ごとに必要な資料を作成し、提出すること。

2 提出期限

(1) 参加者名簿【別紙様式1】…5月12日（木）

(2) 教育課程に関する質問事項及び考え方【別紙様式2】…5月12日（木）

(3) 各部会における提出資料【別紙様式3～9、その他提出資料】…5月20日（金）

※提出期限までに提出が困難な場合は、事前に連絡すること。

3 提出方法

1の提出資料について、それぞれ次頁表の左欄の参加者の区分に応じ、右欄の者において取りまとめて提出すること。

なお、1(3)の「各部会における提出資料」については、部会の協議題ごとに一つのファイル（例：小学校国語部会の協議①の提出資料で一つのpdfファイル、同部会の協議②の提出資料

で一つのpdfファイル等) にまとめて提出すること。(※詳細は別添3～5を参照のこと)

参加者の区分	とりまとめ
各都道府県・指定都市教育委員会	各都道府県・指定都市教育委員会
国立・公立大学法人附属学校	附属学校を置く各国公立大学法人
都道府県私立学校担当部局、都道府県私立学校協会及び私立学校等	各都道府県私立学校担当部局

4 提出先

(1) 参加者名簿【別紙様式1】、(2) 教育課程に関する質問事項及び考え方【別紙様式2】

教育課程課教育課程第三係(kyoiku@mext.go.jp)宛てに電子メールで提出すること。

その際、電子メールの件名は、「都道府県・指定都市番号【〇〇県(公)、〇〇市(公)、〇〇大(国)、〇〇大(公)、〇〇県(私)】小中協議会」とする。

(北海道教育委員会の例: 01【北海道(公)】小中協議会)

(3) 各部会における提出資料【別紙様式3～9、その他提出資料】

クラウドストレージサービス「Box」内の各部会フォルダに提出し、全ての部会の資料提出が完了次第、その旨を教育課程課教育課程第三係(kyoiku@mext.go.jp)宛てに電子メールで報告すること。ただし、「Box」へアクセスできない場合は、提出ファイルを直接教育課程課教育課程第三係宛てに電子メールで提出すること。

※クラウドストレージサービス「Box」のURL等については、別添5を参照すること。

5 オンライン接続について

(1) オンラインで参加する者に対して、令和4年6月3日(金)に接続テストを実施する(参加は任意)。接続テストの詳細については、5月下旬を目途に別途連絡する。

(2) 協議会当日のミーティング番号、ミーティングパスワード及び連絡先については、各部会開催の1週間前までに各部会担当から別途連絡する。

6 資料について

(1) 提出いただいた資料等は、各部会開催の1週間前までに参加者に電子メールにて送付する予定である。参集する者に対して部会当日に紙媒体の配布は行わないので留意すること。

(2) (1)の電子メールが各部会開催の1週間前までに届かない場合には、教育課程課教育課程第三係に問い合わせること。

【本件担当】

文部科学省初等中等教育局教育課程課

教育課程第三係(山本、高菅)

電話: 03-5253-4111(内線3706)

電子メールアドレス: kyoiku@mext.go.jp

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会 実施要項

1 目的

小学校及び中学校学習指導要領の趣旨の実現を目指し、教育課程の編成及び実施上の諸問題に関する説明、協議、情報交換等を行い、もって小学校及び中学校における教育課程の適切な実施を図ることを目的とする。

2 主催

文部科学省

3 共催

国立教育政策研究所

4 部会構成

(小学校) 次の14部会とする。

「総則」「国語」「社会」「算数」「理科」「生活」「音楽」「図画工作」「家庭」
「体育」「道徳」「外国語活動・外国語」「総合的な学習の時間」「特別活動」

(中学校) 次の13部会とする。

「総則」「国語」「社会」「数学」「理科」「音楽」「美術」「保健体育」
「技術・家庭」「外国語」「道徳」「総合的な学習の時間」「特別活動」

※「総則」部会、「総合的な学習の時間」部会については、小・中学校合同開催とする。
※中学校「技術・家庭」部会については、技術分野と家庭分野で別日とする。

5 期日

6月13日(月)	「小中・総則」「小・道徳」
6月14日(火)	「小・算数」「小・家庭」「中・道徳」
6月15日(水)	「小・特別活動」「中・数学」「中・家庭」
6月16日(木)	「小・図画工作」「小・体育」「中・技術」「中・特別活動」
6月17日(金)	「中・美術」「中・保健体育」
6月20日(月)	「小・国語」「小・外国語活動・外国語」
6月21日(火)	「小・社会」「中・国語」「中・外国語」
6月22日(水)	「小・理科」「中・社会」
6月23日(木)	「小・生活」「小・音楽」「中・理科」
6月24日(金)	「小中・総合的な学習の時間」「中・音楽」

6 日程

9:30	10:00	12:00	13:30	15:30	16:00
受付	部会①	休憩	部会②	講評	

※日程の詳細については、部会ごとに異なる。

7 開催方法

協議会は、Zoomを使用し、ハイブリッド形式（参加者が会場への参集又はオンラインでの参加を選択する形式）により開催する。なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては、オンライン開催に変更する可能性がある。

8 会場

独立行政法人国立青少年教育振興機構国立オリンピック記念青少年総合センター
（東京都渋谷区代々木神園町3-1）

小・中学校 総 則	6月13日（月） センター棟102	小・中学校 総合的な学習の時間	6月24日（金） センター棟102
小 学 校 国 語	6月20日（月） センター棟309	中 学 校 国 語	6月21日（火） センター棟309
小 学 校 社 会	6月21日（火） センター棟101	中 学 校 社 会	6月22日（水） センター棟101
小 学 校 算 数	6月14日（火） センター棟102	中 学 校 数 学	6月15日（水） センター棟102
小 学 校 理 科	6月22日（水） センター棟309	中 学 校 理 科	6月23日（木） センター棟309
小 学 校 生 活	6月23日（木） センター棟102	中 学 校 音 楽	6月24日（金） センター棟310
小 学 校 音 楽	6月23日（木） センター棟310	中 学 校 美 術	6月17日（金） センター棟102
小 学 校 図画工作	6月16日（木） センター棟102	中 学 校 保健体育	6月17日（金） センター棟501
小 学 校 家 庭	6月14日（火） センター棟310	中 学 校 技 術	6月16日（木） センター棟310
小 学 校 体 育	6月16日（木） センター棟501	中 学 校 家 庭	6月15日（水） センター棟310
小 学 校 道 徳	6月13日（月） センター棟309	中 学 校 外 国 語	6月21日（火） センター棟102
小 学 校 外国語活動・外国語	6月20日（月） センター棟102	中 学 校 道 徳	6月14日（火） センター棟309
小 学 校 特別活動	6月15日（水） センター棟416	中 学 校 特別活動	6月16日（木） センター棟416

※会場の所在地、連絡先、案内図等については、別添2を参照のこと。

9 参加者等

(1)参加対象者

①都道府県・指定都市教育委員会

各都道府県・指定都市において下記の者から選出することとする。

- i) 各都道府県・指定都市教育委員会の各教科等担当指導主事
- ii) 各都道府県・指定都市において指導的立場にある教員のうち、都道府県又は指定都市教育委員会の推薦する者

②国立・公立大学法人附属学校

参加を希望する国立・公立大学法人附属学校の校長、教頭又は教員

③都道府県私立学校担当部局、私立学校協会及び私立学校等

参加を希望する都道府県私立学校担当部局、私立学校協会及び私立学校等の担当者

(2)参加人数

参加者名簿に登録する者（協議に参加し、発言する者）については、上記(1)①～③の区分ごとに原則以下の通りとし、参加者は参加方法（参集又はオンライン）を選択すること。なお、ハイブリッド形式での開催に伴い、上記(1)に該当する他の者がオンラインでの参加者に陪席し、協議会の運営に支障のない形でその様子を傍聴することは差し支えないが、ミーティングへの接続（アクセス）数は、参加者名簿の登録者数に合わせること。

- ・1部会につき1名とする。
- ・中学校技術・家庭部会については、技術分野と家庭分野で別日とするため、技術分野担当、家庭分野担当各1名とする。
- ・総則部会、総合的な学習の時間部会については、小・中学校合同開催とするため、合計2名が参加することも可能とする。
- ・特段の事情により参加者を上記人数より増やしたい希望がある場合は、参加者登録の際に別途相談すること。

※本協議会は、各都道府県・指定都市教育委員会の指導主事を主な参加者として念頭においたものであり、協議内容も指導主事としての立場を踏まえた内容とする予定である。国立・公立大学法人附属学校及び都道府県私立学校担当部局、私立学校協会、私立学校等におかれては、そのような位置付けの協議会であることを理解の上、参加の可否を検討されたい。

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
会場所在地・連絡先・案内図

○国立オリンピック記念青少年総合センター

住 所：東京都渋谷区代々木神園町3-1

TEL：03-3469-2525

<最寄り駅から>

- ・小田急線
参宮橋駅下車 徒歩約7分
- ・地下鉄千代田線
代々木公園駅下車(代々木公園方面4番出口)
徒歩約10分

<京王バス>

- ・新宿駅西口(16番)より
代々木5丁目下車
- ・渋谷駅西口(40番)より
代々木5丁目下車



参加者名簿【別紙様式1】の作成及び提出方法について

1 作成について

以下の①～⑦の要領で、別紙様式1により参加者名簿を作成すること。

- ① 1列目（B列）には都道府県・指定都市番号を半角数字で、2列目（C列）には都道府県・指定都市名を記入すること。いずれも全員について記入することとし、空白や「」などとはしないこと。「都」「道」「府」「県」「市」は省略しないこと。
- ② 3列目（D列）にはドロップダウンリストから国立、公立、私立を選択すること。
- ③ 4列目（E列）には氏名を、5列目（F列）には所属及び職名を記入すること。姓と名の間及び所属と職名の間は全角で1文字空けること。
- ④ 6列目（G列）にはドロップダウンリストから部会名を選択して記入すること。後日、部会ごとの参加者名簿を作成するため、部会名については必ずドロップダウンリストから選択し、誤りがないよう記載すること。
※中学校「技術・家庭部会」は、技術分野・家庭分野で選択肢が分かれているので、特に誤りがないよう記載すること。
- ⑤ 7列目（H列）にはドロップダウンリストから参加方法を選択して記入すること。
- ⑥ 8列目（I列）には参加者本人に連絡可能なメールアドレスを記載すること。後日、このメールアドレスに部会ごとの資料等を各部会開催前に電子データで送付するので、必ず参加者本人に連絡できるメールアドレスを記載すること。
- ⑦ 9列目（J列）には特記事項があれば記載すること。

<留意事項>

- 外字は使用しないこと。代替可能な文字がない場合は、メールで送信するファイルでは当該文字を「?」とし、併せてPDF化した名簿をメールで送信すること。
- 文字のセンタリングや均等割付、罫線等の装飾は行わないこと。

2 提出方法について

教育課程課教育課程第三係 (kyoiku@mext.go.jp) 宛てに電子メールで提出すること。

- 添付ファイル名については、以下のとおりとする。
 - ・ 都道府県・指定都市教育委員会の場合
都道府県・指定都市番号【都道府県市名（公）】小中協議会参加者名簿
<記入例>01【北海道（公）】小中協議会参加者名簿
 - ・ 国立・公立大学法人附属学校の場合
都道府県・指定都市番号【大学名（国・公）】小中協議会参加者名簿
<記入例>10【群馬大（国）】小中協議会参加者名簿
 - ・ 都道府県私立学校担当部局等の場合
都道府県・指定都市番号【都道府県名（私）】小中協議会参加者名簿
<記入例>20【長野県（私）】小中協議会参加者名簿

3 その他

○ 都道府県・指定都市番号について

01 北海道	02 青森県	03 岩手県	04 宮城県
05 秋田県	06 山形県	07 福島県	08 茨城県
09 栃木県	10 群馬県	11 埼玉県	12 千葉県
13 東京都	14 神奈川県	15 新潟県	16 富山県
17 石川県	18 福井県	19 山梨県	20 長野県
21 岐阜県	22 静岡県	23 愛知県	24 三重県
25 滋賀県	26 京都府	27 大阪府	28 兵庫県
29 奈良県	30 和歌山県	31 鳥取県	32 島根県
33 岡山県	34 広島県	35 山口県	36 徳島県
37 香川県	38 愛媛県	39 高知県	40 福岡県
41 佐賀県	42 長崎県	43 熊本県	44 大分県
45 宮崎県	46 鹿児島県	47 沖縄県	48 札幌市
49 仙台市	50 さいたま市	51 千葉市	52 川崎市
53 横浜市	54 相模原市	55 新潟市	56 静岡市
57 浜松市	58 名古屋市	59 京都市	60 大阪市
61 堺市	62 神戸市	63 岡山市	64 広島市
65 北九州市	66 福岡市	67 熊本市	

※ 国公立大学法人については、事務局本部が所在する都道府県番号を使用するものとする。

教育課程に関する質問事項及び考え方【別紙様式2】 の作成及び提出方法について

1 趣旨

教育課程に関する質問のうち、部会全体で考え方を確認・共有すべき事項がある場合、当日、可能な範囲で精選して回答するものである。

2 作成について

- 別紙様式2により、各部会の質問事項をまとめて1つのシートで作成すること。
- 所定の欄に、都道府県・指定都市番号（別添3参照）、都道府縣市名・学校名等（国立・公立大学法人附属学校や都道府県私立学校担当部局等は学校名等）を記入し、部会名をドロップダウンリストから選択すること。
- 「質問事項」欄には、教育課程に関して文部科学省に質問がある場合は部会ごとに3問を限度として簡潔に質問内容を記述すること。なお、質問事項がない場合、提出の必要はない。
- 「考え方」欄には、質問事項について問合せがあった際、どのような回答を行っているかなど、都道府縣市等としての考え方を記述すること。

3 提出方法について（質問事項がない場合は提出不要）

教育課程課教育課程第三係（kyoiku@mext.go.jp）宛てに電子メールで提出すること。

○添付ファイル名については、以下のとおりとする。

- ・都道府県・指定都市教育委員会の場合

都道府県・指定都市番号【都道府縣市名（公）】小中協議会質問事項

<記入例>01【北海道（公）】小中協議会質問事項

- ・国立・公立大学法人附属学校の場合

都道府県・指定都市番号【大学名（国・公）】小中協議会質問事項

<記入例>10【群馬大（国）】小中協議会質問事項

- ・都道府県私立学校担当部局等の場合

都道府県・指定都市番号【都道府県名（私）】小中協議会質問事項

<記入例>20【長野県（私）】小中協議会質問事項

各部会における提出資料の作成及び提出方法について

1 作成について

- 別添6を確認の上、部会ごとに必要な資料を作成すること。
※別添6の中で提出方法を個別に指定している部会については、その方法によること。
- 所定の欄に、部会名、都道府県・指定都市名（国立・公立大学法人附属学校や都道府県私立学校担当部局等は学校名等）、都道府県・指定都市番号（別添3参照）、担当指導主事名（国立・公立大学法人附属学校や都道府県私立学校担当部局等は参加者名）を記入すること。
- 国立・公立大学法人附属学校や都道府県私立学校担当部局等からの参加者についても、可能な範囲で作成し、提出すること。

2 提出方法について

クラウドストレージサービス「Box」内の各部会フォルダに提出し、全ての部会の資料提出が完了次第、その旨を教育課程課教育課程第三係（kyoiku@mext.go.jp）宛てに電子メールで報告すること。ただし、「Box」へアクセスできない場合は、提出ファイルを直接教育課程課教育課程第三係宛てに電子メールで提出すること。

- ・ 小学校：<https://mext.box.com/s/tjf2kzzpq6ke75hzn4gqyuaw9i2ss6em>
- ・ 中学校：<https://mext.box.com/s/37p5hidxfrcddt71lellq0kez71t309gl>

※小・中学校合同で実施する総則部会、総合的な学習の時間部会については、小学校フォルダ内の各フォルダに提出すること。

※部会の協議題ごとに一つのpdfファイル（例：小学校国語部会の協議①で一つのpdfファイル，小学校国語部会の協議②で一つのpdfファイル等）にまとめて提出すること。

- 添付ファイル名については、以下のとおりとする。

- ・ 都道府県・指定都市教育委員会の場合

都道府県・指定都市番号【都道府県市名（公）】小中協議会提出資料（部会名）

<例>01【北海道（公）】小中協議会提出資料①（小国語）

01【北海道（公）】小中協議会提出資料②（小国語）

- ・ 国立・公立大学法人附属学校の場合

都道府県・指定都市番号【大学名（国・公）】小中協議会提出資料（部会名）

<例>10【群馬大（国）】小中協議会提出資料①（小国語）

10【群馬大（国）】小中協議会提出資料②（小国語）

- ・ 都道府県私立学校担当部局等の場合

都道府県・指定都市番号【都道府県名（私）】小中協議会提出資料（部会名）

<例>20【長野県（私）】小中協議会提出資料①（小国語）

20【長野県（私）】小中協議会提出資料②（小国語）

※提出資料①②は，協議①②の提出資料であることを示している。「その他提出資料」の場合は「その他提出資料」とし，協議の提出資料に併せて提出するよう依頼された補足資料等の場合は「（部会名）」の後にその旨追記すること。

<例> 01【北海道（公）】小中協議会その他提出資料

01【北海道（公）】小中協議会提出資料①（小国語）補足資料

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

小中学校 総則部会

協議①			
協議題	学習指導要領の実施に係る成果と課題について		
提出資料	・域内の各学校において学習指導要領の実施に取り組む中で、成果と感じていることや依然として課題と感じている事項について、①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善、②指導と評価の一体化について、③カリキュラム・マネジメントのテーマごとに、全体でA4判2ページ以内にまとめてください。		
作成様式	別紙様式4		
提出資料作成に当たっての留意事項	<p>□課題と感じている事項の記入に当たっては、当該課題の解決に向け、本年度取り組みたいと考えている対応策についてもあわせて記入してください。</p> <p>□提出資料の「希望」欄においては、テーマ①～③のうち、研究協議での議論を希望するテーマについて、第一希望に「◎」、第二希望に「○」を記入してください。研究協議のグループ分けの参考としますが、必ずしも第一希望のテーマのグループに参加できるとは限りませんので、御了承ください。</p> <p>・テーマ①～③について、各都道府県・指定都市等において作成し域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用している資料(これまでの総則部会において提出した資料は除く。)があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。様式は任意ですが、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。なお、当該資料が、各都道府県・指定都市のホームページ等において公表されている場合には、上記「提出資料」において、当該資料のURLを記入するのみで差し支えありません。</p>		
その他部会当日に手元 用意しておく持参資料	①	資料名	小学校学習指導要領(平成29年告示)又は中学校学習指導要領(平成29年告示)
		用意しておく箇所	第1章総則
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1384661.htm
	②	資料名	小学校学習指導要領(平成29年告示)解説総則編又は中学校学習指導要領(平成29年告示)解説総則編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1384661.htm

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

小学校 国語部会

協議①			
協議題	小学校国語科における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善について		
提出資料	域内における、小学校国語科における「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善に向けた取組とその成果と課題等について、以下のような項目を立ておまとめください。A4判2ページ以内でご提出ください。 ・域内での取組状況とそれらの取組における成果と課題、実現状況 ・授業改善を推進するための指導助言のポイントや新たに生じている課題 など		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	・学習指導要領改訂の趣旨を実現するための「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善に資する取組について、今後の取組を一層充実させるという視点で情報共有資料となるよう適宜上記以外の項目を起し、まとめていただいて構いません。		
協議②			
協議題	小学校国語科における「書くこと」の授業づくりの実際		
提出資料	域内で行われた「書くこと」の授業実践の中から、資質・能力の育成に向けて学習過程や学習材等について工夫の見られる実践事例について、学習指導案の形式で1事例をご提出ください。その際、資料の冒頭に工夫のポイントを簡潔にお示しください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	・実践事例の提示が困難な場合は、教育委員会等で作成した指導事例、アイデア例でも構いません。		
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【小学校 国語】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_pri_kokugo.pdf
	②	資料名	小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 国語編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/content/20210601-mxt_kyoiku01-100002607_002.pdf

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

小学校 社会部会

協議①			
協議題	小学校社会科における学習評価の課題と改善について		
提出資料	・小学校社会科における学習評価について、学校現場が抱えている課題とその改善に向けて各都道府県・指定都市で行なっている対応を、A4判1ページにまとめてください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<p>「学習評価の課題と改善」については、現場が抱えている課題とその改善のための具体的な取組を箇条書きでまとめてください。作成資料の右上に、【都道府県・指定都市番号】【都道府県市名(学校名)】【担当指導主事名(氏名)】を記載してください。</p> <p>※作成に当たっての参考資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料 ・初等教育資料2022, 5月号特集 I「学習評価の課題と改善」等 		
協議②			
協議題	小学校社会科における一人一台端末の効果的な活用について		
提出資料	・小学校社会科におけるICTの効果的な活用の推進に関して、取組状況と課題及びその対応等についてA4判1ページにまとめてください。(教育委員会で把握している、あるいは予定している取組の範囲でお答えください。)		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<p>作成資料の右上に、【都道府県・指定都市番号】【都道府県市名(学校名)】【担当指導主事名(氏名)】を記載してください。</p> <p>※作成に当たっての参考資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「GIGAスクール構想のもとでの小学校社会科の指導について」 ・初等教育資料2021, 12月号特集 I「一人一台端末の効果的な活用」 		
その他部会当日に手元 用意しておく持参資料	①	資料名	・「GIGAスクール構想のもとでの小学校社会科の指導について」 ・小学校学習指導要領(平成29年告示)解説社会編 (参考資料: 初等教育資料2021, 12月号特集 I「一人一台端末の効果的な活用」)
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	・「GIGAスクール構想のもとでの小学校社会科の指導について」 https://www.mext.go.jp/content/20210625-mxt_kyoiku01-000015438_rs.pdf ・小学校学習指導要領(平成29年告示)解説社会編 https://www.mext.go.jp/content/20201203-mxt_kyoiku01-100002608_3.pdf
	②	資料名	・「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【小学校 社会科】 (参考資料: 初等教育資料2022, 5月号特集 I「学習評価の課題と改善」)
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	・「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【小学校 社会科】 https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_pri_shakai.pdf

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

小学校 算数部会

協議①			
	協議題	算数科における学習指導要領の実施状況についての現状～課題と改善点について～	
	提出資料	算数科における、学習指導要領の実施状況について、以下の点から現状と、学校現場が抱えている課題とその解消に向けて各都道府県・指定都市で行なっている対応を、A4判1～4ページでまとめてください。 ○算数科における主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善について ○算数科における「指導と評価の一体化」の視点からの学習評価の改善について ○算数科の授業における一人一台端末の活用についてープログラミングを含むー ○算数科における教科担任制の導入について	
	作成様式	別紙様式5	
	提出資料作成に当たっての留意事項	・上記協議題に関連して、各都道府県・指定都市において作成し域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用している資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、様式は任意ですが、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。	
協議②			
	協議題	割合の学習の前提となる小数を用いた倍、データの活用の授業改善について	
	提出資料	全国学力・学習状況調査では、割合の学習の前提となる小数を用いた倍やデータの活用領域に課題が見られます。(例えば、令和3年度の全国学力・学習状況調査では、大問3(4)はデータの活用領域の問題で、正答率は52.2%でした。また、大問4(3)は、小数を用いた倍についての問題で、正答率は51.6%でした。)そこで、割合の学習の前提となる小数を用いた倍とデータの活用領域の授業改善のために行っている対応を、A4判1～2ページでまとめてください。	
	作成様式	別紙様式3 共通様式	
	提出資料作成に当たっての留意事項	・上記協議題に関連して、各都道府県・指定都市において作成し域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用している資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、様式は任意ですが、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。	
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 算数編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【小学校算数】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_pri_sansu.pdf

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

小学校 理科部会

協議①			
	協議題	理科の指導力を有する教師の育成と確保に向けた取組について	
	提出資料	各自治体における小学校理科の指導力を有する教師の育成・確保に向けた取組や、その成果や課題、課題に対して考えられる工夫について、以下の項目から1つないし2つ以上を選んでまとめてください。 1. 人事異動や採用における取組 2. 実施している研修の概要(研修名、希望参加・悉皆研修、参集型・オンライン型、参加実績、講義・演習・授業参観等の形態など、研修の概要を示す) 3. その他理科の指導力向上に向けた取組(例:参考資料の作成・配布)	
	作成様式	別紙様式3 共通様式	
	提出資料作成に当たった際の留意事項	・A4判1ページ程度で作成してください。 ・2や3に関して、ウェブサイトで一般に公開している資料があれば、共有できるよう、上記提出資料にURL等を併せて記入してください。	
協議②			
	協議題	一人一台端末を効果的に活用している小学校理科の事例について	
	提出資料	小学校理科の目標や特質に応じ、一人一台端末(ICT端末)を活用した授業実践事例(A4判1～2ページ程度で作成してください。)	
	作成様式	別紙様式3 共通様式	
	提出資料作成に当たった際の留意事項	・育成すべき資質・能力や単元の目標及びそれらを達成するための効果的な一人一台端末を活用した実践事例について作成してください。 ・「観察、実験の代替」としてではなく、自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を基に考察し、結論を導き出すなどの問題解決の活動の、より一層の充実を図るための有用な道具としてICT端末を位置付け、活用する場面を適切に選択し、教師の丁寧な指導の下で効果的に活用することが重要です。そうした点を踏まえて、資料を作成してください。 ・提出資料については、参加者間で共有することを目的としており、写真を使用する場合には、顔や名札等の個人を識別することができる情報を隠す等の加工を行うことにより、児童等のプライバシーに十分配慮してください。その際、端末の画面などへの映り込みにも留意してください。 ・学校名や個人名などを明らかにする場合には、必ず事前に許可を得るようお願いします。 ・どの学校においても実践することができる事例を挙げていただくことが望ましいです。 ・下記のページの資料も参考としてください。なお、当該資料とは異なる学習内容を取り上げることが望ましいです。 【参考】文部科学省Webサイト内－教員のICT活用指導力の向上－理科 https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/mext_00006.html	
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	小学校学習指導要領(平成29年度告示)解説 理科編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1387014.htm
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【小学校 理科】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_pri_rika.pdf

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

小学校 生活部会

協議①			
	協議題	生活科の充実・発展に向けて、教育委員会として求められる取組について	
	提出資料	生活科の充実・発展に向けて、各都道府県・指定都市で令和3年度に実施した指導・助言について、下記留意事項を踏まえ、A4判1ページ程度でまとめてください。(附属学校等については学校としての取組)	
	作成様式	別紙様式3 共通様式	
	提出資料作成に当たっての留意事項	<p>・以下の4つの視点から1つ選んでまとめてください。なお、取り上げる指導・助言の内容が複数の視点に関わるものであっても、作成者の判断により最も関連する視点を1つ選択してください(グループ分けに用いるため)。</p> <p>①スタートカリキュラムを編成・実施すること ②他教科等との合科的・関連的な指導を実施すること ③中学年以降の学習に円滑に接続できるようにすること ④生活科の内容に応じた課題に関すること(生活科の「内容」(1)~(9)の中から選択)</p> <p>・各都道府県・指定都市において作成し域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用した資料等があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。その際、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。(様式は任意)</p> <p>・本資料を基に、グループ毎に情報共有した後、生活科をさらに充実・発展させるために、今後どのようなことに取り組んでいくべきかという視点で協議します。</p>	
その他部会当日に手元 用意しておく持参資料	①	資料名	小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 生活編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387017_006.pdf
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【小学校 生活】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_pri_seikat.pdf

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

小学校 音楽部会

協議①			
	協議題	学習指導要領の実施における小学校音楽科の課題とその対応及び成果について	
	提出資料	・小学校音楽科の学習指導要領の実施に関して、各地域における授業実践や研修等から明らかになった課題(学習評価, 新型コロナウイルス感染症対策, GIGAスクール構想等に関することを含む)と, その対応及び得られた成果について, A4判2ページ以内に項目を立ててまとめてください。なお全ての項目について網羅する必要はありません。	
	作成様式	別紙様式3 共通様式	
	提出資料作成に当たったの留意事項	・参考として都道府県市作成の既存資料があれば併せて提出してください。その際、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。	
その他提出資料(協議はしないが、情報共有のみするもの)			
	提出資料	・小学校音楽科に係る新型コロナウイルス感染症対策として、昨年度の研究協議会以降、新たに周知したことがあれば提出してください。	
	作成様式	指定なし	
	提出資料作成に当たったの留意事項	・各学校に通知・配布した資料等をそのまま提出してかまいません。提出用に新たに作成する必要はありません。ただし、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。	
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 音楽編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387017_007.pdf
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【小学校 音楽】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_pri_ongak.pdf

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

小学校 図画工作部会

協議①			
協議題	小学校図画工作科における指導と評価の一体化について		
提出資料	・今次改訂の学習指導要領では、図画工作科でどのような資質・能力の育成を目指すのかが明確化され、学習の成果を的確に捉え主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図る「指導と評価の一体化」が実現されやすくなることが期待されています。そのことにより、各都道府県、指定都市において図画工作科の授業がどのように改善されてきたか、A4判1～2ページ程度にまとめてください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<p>・項立ては、任意で行ってください。例えば、資質・能力ごと、また、内容のまとまりごと(造形遊び、絵や立体、工作、鑑賞)に記述することが考えられます。具体的な子供の姿などを記述することも考えられます。</p> <p>(例)</p> <p>・題材でどのような知識を習得、活用するのかを明確にし、材料や場所、手立てなどを考え、児童の学習状況の評価を指導に生かす取組が増えている。そのことによって、子供が造形的な見方・考え方を働かせて活動する姿につながってきた。例えば、2年生の造形遊び「・・・」の授業では・・・</p>		
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 図画工作編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387017_008.pdf
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【小学校 図画工作】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_pri_zugak.pdf

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

小学校 家庭部会

協議①			
	協議題	小学校家庭科における授業改善・学習評価の現状について	
	提出資料	・小学校家庭科における授業改善・学習評価の現状について、学校現場が抱えている課題や授業実践や研修等から明らかになった課題と、その解消に向けて取り組んでいる具体的な対応について、A4判2ページまでに項目を立ててまとめてください。	
	作成様式	別紙様式6	
	提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の項目でまとめてください。 1 小学校家庭科における授業改善の現状について <ul style="list-style-type: none"> (1)学校現場が抱えている課題、授業実践や研修等から明らかになった課題 (2)課題の解消に向けて取り組んでいる具体的な対応 2 小学校家庭科における学習評価の現状について <ul style="list-style-type: none"> (1)学校現場が抱えている課題、授業実践や研修等から明らかになった課題 (2)課題の解消に向けて取り組んでいる具体的な対応 <p>※いずれも、現状を踏まえ、できるだけ具体的に記述してください。 ※ICT端末を活用した授業における課題があれば、内容に含めてください。 ※実際の指導・助言に使用する(使用した)資料等があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。</p>	
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 家庭編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387017_009.pdf
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【小学校 家庭】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_pri_katei.pdf

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

小学校 体育部会

協議①			
協議題	学習指導要領の趣旨の徹底について		
提出資料	・学習指導要領の趣旨の徹底に向けて、指導主事として指導・助言する際に課題となっている具体的事項(運動領域、保健領域、各1つ以上)について、A4判2ページまでにまとめてください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<p>・令和2年4月から新学習指導要領が全面実施され、その趣旨の確実な徹底が求められています。このことを具現化するためには、域内市町村教育委員会や学校に対する指導主事の指導・助言が極めて重要な役割を担っています。現在、指導・助言を行う際に課題となっている具体的事項(運動領域、保健領域、各1つ以上)と各事項の課題となる要因(背景)について記載してください。</p> <p>・各事項について、各都道府県・指定都市において作成し、域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用している資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、ファイル形式は問いませんが、ファイル名の末尾に括弧書きで部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。</p> <p>例:(小学校_体育_●●県_番号)</p> <p>* 学習評価については協議②で取り上げるので、それ以外のものを記載してください。</p>		
協議②			
協議題	学習評価の改善について		
提出資料	・「指導と評価の一体化」の実現に向けて、指導主事として学習評価について指導・助言する際に課題となっている具体的事項(運動領域、保健領域、各1つ以上)について、A4判2ページまでにまとめてください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<p>・「指導と評価の一体化」の実現に向けて、域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言を行う際の課題となっている具体的事項(運動領域、保健領域、各1つ以上)と各事項の課題となる要因(背景)について記載してください。</p> <p>・各事項について、各都道府県・指定都市において作成し、域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用している資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、ファイル形式は問いませんが、ファイル名の末尾に括弧書きで部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。</p> <p>例:(小学校_体育_●●県_番号)</p>		
その他部会当日に手元 用意しておく持参資料	①	資料名	小学校学習指導要領(平成29年告示)解説体育編 文部科学省
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387017_010.pdf
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 小学校 体育 (令和2年3月)国立教育政策研究所
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_pri_taiiku.pdf

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

小学校 道徳部会

協議①		
協議題	小学校道徳科における指導と評価の一体化による授業改善の充実について	
提出資料	域内の小学校道徳科における指導と評価の一体化による授業改善の充実に向けて、各都道府県・指定都市で令和3年度に実施した指導・助言と域内で抱える課題について、下記留意事項を踏まえ、A4判1ページ程度にまとめてください。(附属学校等については学校としての取組と課題)	
作成様式	別紙様式3 共通様式	
提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・域内で抱える課題については、具体的な実例(児童の評価の視点の設定と学習状況の見取り、教師の授業に対する評価を生かした授業改善等)をもとに記述してください。 ・指導と評価の一体化による授業改善についての好事例があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。その際、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。(様式は任意) ・本資料を基に、グループ毎に情報共有した後、小学校道徳科における指導と評価の一体化による授業改善をさらに充実させるために、今後どのようなことに取り組んでいくべきかという視点で協議します。 	
その他提出資料(協議はしないが、情報共有のみするもの)		
提出資料	令和4年度における小学校道徳教育全般に関する各都道府県・指定都市の取組(研修、指定校事業等)について、A4判1～2ページ程度にまとめてください。(附属学校等については学校としての取組)	
作成様式	別紙様式3 共通様式	
提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような課題に対応する取組なのかについて、簡潔にまとめてください。(各都道府県・指定都市においては、令和3年度道徳教育実施状況調査の結果(自団体の回答)も踏まえてください。) ・中学校と合同で行うものについては、その旨明記してください。 ・教育センター等で実施する研修等も含めてください。 	
その他部会当日に手元 用意しておく持参資料	資料名	『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 特別の教科 道徳編』 『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 総則編』
	① 用意しておく箇所	『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 特別の教科 道徳編』は、資料全体 『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 総則編』は、第3章第6節
	インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387017_012.pdf https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387017_001.pdf
	資料名	令和3年度 道徳教育実施状況調査報告書
	② 用意しておく箇所	資料全体
	インターネットでの掲載場所	文部科学省ホームページ(https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/doutoku/)もしくは文部科学省「道徳教育アーカイブ」(https://doutoku.mext.go.jp/)において4月末までに公表予定

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

小学校 外国語活動・外国語部会

協議①		協議題	「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標の設定・公表・把握について
		提出資料	「指導と評価の一体化」の観点から、パフォーマンステスト等の多様な見取りとともに、「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標の設定が重要です。一人ひとりの英語によるコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することにつながる「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標の設定・公表・把握について、現状と今後の具体的な方途をA4判1ページ程度でまとめてください。
		作成様式	別紙様式3 共通様式
		提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・各都道府県及び指定都市におけるR3年度「英語教育実施状況調査」の結果を踏まえ、小学校における外国語教育の成果と課題を分析した上で、「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標の設定・公表・把握についてまとめてください。また、「指導と評価の一体化」につながるパフォーマンステストの在り方について、どのように市区町村教育委員会や学校に指導・助言しているかについても含めてください。 ・各都道府県及び指定都市において作成し、市区町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用している資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、様式は任意ですが、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。
その他提出資料(協議はしないが、情報共有のみするもの)			
		提出資料	<ul style="list-style-type: none"> ①言語活動及び「言語活動を通した」指導の充実を目指したデジタル教科書の活用について、どのように(説明資料・日程・対象等)市区町村教育委員会や学校に対して指導・助言する予定かA4判1ページでまとめてください。すでに指導・助言をされた場合は、その資料を別途添付してください。 ②言語活動及び「言語活動を通した」指導の充実を目指した、一人一台端末を活用した好事例及びデジタル教科書を活用した事例について、それぞれA4判1ページでまとめてください。ただし、デジタル教科書を活用した事例提出は任意とします。
		作成様式	<ul style="list-style-type: none"> ①別紙様式3 共通様式 ②別紙様式7
		提出資料作成に当たっての留意事項	<p>児童や学校等の実態に応じ、各教科等の特質や学習過程を踏まえて、資質・能力の三つの柱をバランスよく育成するために、学習指導の効果的なツールとしての一人一台端末やデジタル教科書を活用することが重要です。単なる活用事例ではなく、言語活動及び「言語活動を通した」指導の充実につながっている事例を記載してください。</p> <p>上記①は小:外国語活動・外国語部会及び中:外国語部会で共通の提出資料であり、別個に作成する必要はありません。</p>
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	R3年度「英語教育実施状況調査」(公表資料・各県データ)
		用意しておく箇所	資料全体

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

小中学校 総合的な学習の時間部会

協議①		協議題	総合的な学習の時間の充実・発展に向けて、教育委員会として求められる取組について
		提出資料	総合的な学習の時間の充実・発展に向けて、各都道府県・指定都市で令和3年度に実施した指導・助言について、下記留意事項を踏まえ、A4判1ページ程度でまとめてください。(附属学校等については学校としての取組)
		作成様式	別紙様式3 共通様式
		提出資料作成に当たっての留意事項	<p>・以下の4つの視点から1つ選んでまとめてください。なお、取り上げる指導・助言の内容が複数の視点に関わるものであっても、作成者の判断により最も関連する視点を1つ選択してください(グループ分けに用いるため)。</p> <p>①児童生徒や学校、地域の実態を適切に把握し、教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと ②教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと ③教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくこと ④その他</p> <p>・各都道府県・指定都市において作成し域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用した資料等があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。その際、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。(様式は任意)</p> <p>・本資料を基に、グループ毎に情報共有した後、さらに総合的な学習の時間を充実・発展させるために、今後どのようなことに取り組んでいくべきかという視点で協議します。</p>
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 総合的な学習の時間編 中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 総合的な学習の時間編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387017_013_1.pdf https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387018_012.pdf
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【小学校 総合的な学習の時間】 「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【中学校 総合的な学習の時間】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_pri_sougo.pdf https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_mid_sougo.pdf
	③	資料名	今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開(小学校編) 今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開(中学校編)
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	中学校版は4月末メドに文部科学省ホームページ(https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/sougou/main14_a2.htm)において公表予定

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

小学校 特別活動部会

協議①			
協議題	特別活動の充実に向けた研修の工夫について		
提出資料	特別活動の充実のために令和3年度に実施した「教育委員会主催の研修」、「域内の学校における校内研修」について、実例をそれぞれ1つ取り上げ、A4判2ページ(実例1つで1ページ)程度にまとめてください。(附属学校については学校としての取組等)		
作成様式	別紙様式8		
提出資料作成に当たっての留意事項	上記実例に関して以下の資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。その際、1ページ目の余白(原則として資料上部に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。(様式は任意) ・教育委員会内や域内市町村教育委員会において、特別活動の研修における指導のポイントなど、指導主事が共通理解を図ったり、指導の充実につなげたりするための資料等 ・特別活動の推進・充実のための校内研修において、学校で作成している資料等 本資料を基に、グループ毎に情報共有した後、小学校特別活動をより充実するために、今後どのような研修の工夫や教育委員会としての指導・支援が考えられるかという視点で協議します。		
その他提出資料(協議はしないが、情報共有のみするもの)			
提出資料	①学級活動における1人1台端末の活用の好事例 ②学級や学校における1人1台端末の利用の約束などについて、学級会や代表委員会で話し合った事例 についてそれぞれ1つ事例を取り上げ、①②あわせてA4判1～2ページ程度にまとめてください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	学級活動におけるよりよい合意形成や意思決定につながる1人1台端末の効果的な活用に向けて、教育委員会で作成した資料等があれば、上記と併せて提出してください。 なお、資料の作成に当たっては新たに域内の学校へ照会をするなどの必要はなく、教育委員会として把握している範囲で構いません。		
その他部会当日に手元を用意しておく持参資料	①	資料名	小学校学習指導要領解説特別活動編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	文部科学省HP https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1387014.htm
	②	資料名	・小学校特別活動映像資料パンフレット ・小学校特別活動指導資料
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	国立教育政策研究所HP https://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryu.html

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

中学校 国語部会

協議①			
	協議題	学習指導要領を踏まえた中学校国語科の授業づくりの実際1(「話すこと」、「聞くこと」に関する指導)	
	提出資料	学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、「話すこと」又は「聞くこと」の指導事項に重点を置いて指導している実践事例を学習指導案の形式でまとめ、一事例提出してください。その際、[知識及び技能]のどの指導事項と関連付けているかを明確にし、当該事例のポイントを一文で1ページ目の冒頭に示してください。	
	作成様式	別紙様式3 共通様式	
	提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・A4判4ページ以内をお願いします。学習指導案の形式は問いません。 ・実践事例の提出が困難な場合は、自治体が作成した指導事例、指導主事が考えた指導事例やアイデア例でも構いません。 ・協議題①、協議題②のどちらか一方は、ICT(1人1台端末)を活用した事例としてください。なお、両議題ともICT(1人1台端末)を活用した事例でも構いません。 	
協議②			
	協議題	学習指導要領を踏まえた中学校国語科の授業づくりの実際2(「話し合うこと」に関する指導)	
	提出資料	学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、「話し合うこと」の指導事項に重点を置いて指導している実践事例を学習指導案の形式でまとめ、一事例提出してください。その際、[知識及び技能]のどの指導事項と関連付けているかを明確にし、当該事例のポイントを一文で1ページ目の冒頭に示してください。	
	作成様式	別紙様式3 共通様式	
	提出資料作成に当たっての留意事項	協議①と同様。	
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 国語編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387018_002.pdf

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

中学校 社会部会

協議①			
	協議題	中学校社会科における単元を通して社会的な見方・考え方を働かせ課題を追究したり解決したりする活動の充実について	
	提出資料	目標とする資質・能力を着実に育成するためには、単元を通して社会的な見方・考え方を働かせ課題を追究したり解決したりする活動を充実させる必要があります。そのような取組の推進に当たって、教育委員会等における今年度の取組と課題及びその対応等について記載してください。	
	作成様式	別紙様式3 共通様式	
	提出資料作成に当たっての留意事項	社会的な見方・考え方を働かせ課題を追究したり解決したりする活動を充実させる取組や、そのような取組を推進する上での課題及びその対応等について、端的にまとめ、全体でA4判1ページ程度になるように記載してください。	
協議②			
	協議題	中学校社会科の学習において目標とする資質・能力の育成に向けたICTの効果的な活用について	
	提出資料	提出資料は不要です。 ※中学校社会科において目標とする資質・能力の育成に向けたICTの効果的な活用の推進について、取組の状況と課題及びその対応等について協議を行います。	
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 社会編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1387016.htm
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【中学校 社会】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_mid_shakai.pdf

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

中学校 数学部会

協議①			
	協議題	中学校数学科における「指導と評価の一体化」のための学習評価について	
	提出資料	・中学校数学科における「指導と評価の一体化」のための学習評価に関して、今までに把握している①各学校における学習評価への取組や研修等から明らかになった課題とその対応 及び ②「主体的に学習に取り組む態度」の評価の具体的な方法について、その要点を記載し、A4判2ページ以内にまとめてください。	
	作成様式	別紙様式3 共通様式	
	提出資料作成に当たっての留意事項	・上記提出資料の②については、授業における行動観察の見取りの視点についても触れるようにしてください。また、主体的に学習に取り組む態度の評価について総括をするために収集した具体的な資料などがあれば、その概要が分かるものを上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、様式は任意ですが、多くても2ページ程度以内にまとめてください。 ・提出資料に関わり、各観点の評価について工夫された事例（指導計画や評価方法）があれば、その概要が分かるものを上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、様式は任意ですが、多くても3ページ程度以内にまとめてください。 ・上記のいずれの資料も、1ページ目の余白（原則として資料上部）に、都道府県・指定都市名及び都道府県・指定都市番号を記入してください。	
その他提出資料（協議はしないが、情報共有のみするもの）			
	提出資料	学習指導要領（中学校数学科）の全面実施2年目に伴う課題への対応について	
	作成様式	別紙様式3 共通様式	
	提出資料作成に当たっての留意事項	・各都道府県・指定都市における新学習指導要領（中学校数学）の全面実施2年目に向けての取組や、全面実施1年目で見えてきた課題、改善策について、A4判2ページまでに項目を立ててまとめてください。なお、協議会において、提出資料をもとに各班内で発表し、情報共有する時間を設けます。	
その 他 部 会 当 日 に 手 元 に 持 参 資 料	①	資料名	中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 数学編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1387016.htm
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【中学校 数学】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_mid_sansu.pdf

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

中学校 理科部会

協議①			
協議題	学習指導要領実施1年目の成果と課題, 課題に対する対応について		
提出資料	学習指導要領の全面実施1年目の成果と課題や, 課題に対する工夫や手立て, 教育委員会の支援についてまとめてください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・成果と課題は主なものをそれぞれ3つ程度挙げてください。 ・課題に対する対応は昨年度実施済みのもので、今年度実施予定のものでも構いません。ただし、いつ実施したか(するか)分かるように示してください。 ・A4判1ページ程度で作成してください。 		
協議②			
協議題	「自然の事物・現象に進んで関わり, その中から問題を見いだす」という探究の学習過程を踏まえた指導と評価の事例について		
提出資料	主に第1学年で重視する探究の過程である「自然の事物・現象に進んで関わり, その中から問題を見いだす」を踏まえた指導と評価の事例についてまとめてください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・事例は1つとしてください。なお、内容は、第2・3学年のものでも差し支えありません。 ・「学習指導案」や「単元の指導と評価の計画表」を基に、「自然の事物・現象に進んで関わり, その中から問題を見いだす」場面において、どのような資質・能力の育成を目指して、どう学習評価を行うのか、できる限り具体的に分かりやすく示してください。 ・A4判2ページ以内で作成してください。 		
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 理科編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1387016.htm
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【中学校 理科】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryoku.html

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

中学校 音楽部会

協議①			
協議題	学習指導要領の実施における中学校音楽科の課題とその対応及び成果について		
提出資料	・中学校音楽科の学習指導要領の実施に関して、各地域における授業実践や研修等から明らかになった課題(学習評価, 新型コロナウイルス感染症対策, GIGAスクール構想等に関することを含む)と、その対応及び得られた成果について、A4判2ページ以内に項目を立ててまとめてください。なお、全ての項目について網羅する必要はありません。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	・参考として都道府県市作成の既存資料があれば併せて提出してください。その際、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。		
その他提出資料(協議はしないが、情報共有のみするもの)			
提出資料	・中学校音楽科に係る新型コロナウイルス感染症対策として、昨年度の研究協議会以降、新たに周知したことがあれば提出してください。		
作成様式	指定なし		
提出資料作成に当たっての留意事項	・各学校に通知・配布した資料等をそのまま提出してかまいません。提出用に新たに作成する必要はありません。ただし、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。		
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 音楽編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387018_006.pdf
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【中学校 音楽】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_mid_ongak.pdf

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

中学校 美術部会

協議①			
協議題	中学校美術科における指導と評価の一体化について		
提出資料	<p>・今次改訂の学習指導要領では、中学校美術科でどのような資質・能力の育成を目指すのかが明確化され、学習の成果を的確に捉え主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図る「指導と評価の一体化」が実現されやすくなることが期待されています。</p> <p>そのことにより、各都道府県、指定都市において中学校美術科の授業がどのように改善されてきたか、A4判1～2ページ程度にまとめてください。</p>		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<p>・項立てについては、任意で行ってください。例えば、資質・能力ごとに記述したり、内容のまとまりごと（「感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現」「目的や機能などを考えた表現」「作品や美術文化などの鑑賞」）に記述したりすることが考えられます。教師の意識の変容や具体的な子供の姿などを記述することも考えられます。</p> <p>(例)・[共通事項]の内容について実感的に理解する場面を設定し、評価を工夫した例 ・表現及び鑑賞に関する資質・能力を相互に関連させ、評価を工夫した例 など</p>		
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 美術編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387018_007.pdf
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【中学校 美術】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_mid_biiyut.pdf

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

中学校 保健体育部会

協議①			
協議題	学習指導要領の趣旨の徹底について		
提出資料	・学習指導要領の趣旨の徹底に向けて、指導主事として指導・助言する際に課題となっている具体的事項(体育分野、保健分野、各1つ以上)について、A4判2ページまでにまとめてください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<p>・令和3年4月から新学習指導要領が全面実施され、その趣旨の確実な徹底が求められています。このことを具現化するためには、域内市町村教育委員会や学校に対する指導主事の指導・助言が極めて重要な役割を担っています。現在、指導・助言を行う際に課題となっている具体的事項(体育分野、保健分野、各1つ以上)と各事項の課題となる要因(背景)について記載してください。</p> <p>・各事項について、各都道府県・指定都市において作成し、域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用している資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、ファイル形式は問いませんが、ファイル名の末尾に括弧書きで部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。 例:(中学校_保健体育_●●県_番号)</p> <p>* 学習評価については協議②で取り上げるので、それ以外のものを記載してください。</p>		
協議②			
協議題	学習評価の改善について		
提出資料	・「指導と評価の一体化」の実現に向けて、指導主事として学習評価について指導・助言する際に課題となっている具体的事項(体育分野、保健分野、各1つ以上)について、A4判2ページまでにまとめてください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<p>・「指導と評価の一体化」の実現に向けて、域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言を行う際の課題となっている具体的事項(体育分野、保健分野、各1つ以上)と各事項の課題となる要因(背景)について記載してください。</p> <p>・各事項について、各都道府県・指定都市において作成し、域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用している資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、ファイル形式は問いませんが、ファイル名の末尾に括弧書きで部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。 例:(中学校_保健体育_●●県_番号)</p>		
その他部会当日に手元 用意しておく持参資料	①	資料名	中学校学習指導要領(平成29年告示)解説保健体育編 文部科学省
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387018_008.pdf
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 中学校 保健体育 (令和2年3月)国立教育政策研究所
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_mid_hokent.pdf

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

中学校 技術・家庭科(技術分野)部会

協議①			
協議題	技術分野の学習過程における課題の設定及び設計・計画の学習の課題について		
提出資料	次の内容についてA4判2ページ以内で記載してください。 ①各内容における(2)及び内容の「D情報の技術」の(3)で実施することを想定した、技術分野の学習過程における、「課題の設定」及び「技術に関する科学的な理解に基づいた設計・計画」を実践するにあたっての課題意識 ②課題の解決方策(予定も含む) ※その他、必要な事項があれば追記して構いません。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	・域内で実践された内容の把握を通して感じている課題意識で結構です。 ・技術分野の学習過程は、技術・家庭の学習指導要領解説P.22～24を参照してください。 ・各都道府県・指定都市において作成し域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用している資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、様式は任意ですが、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。		
協議②			
協議題	技術分野における、1人1台端末を活用した授業実施に関する課題について		
提出資料	次の内容についてA4判2ページ以内で記載してください。 ①技術分野における、1人1台端末を活用した授業実施における課題意識 ②課題の解決方策(予定も含む) ※その他、必要な事項があれば追記して構いません。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	・域内で実践された内容の把握を通して感じている課題意識で結構です。 ・各都道府県・指定都市において作成し域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用している資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、様式は任意ですが、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。		
その他提出資料(協議はしないが、情報共有のみするもの)			
提出資料	域内で実践された、第3学年での統合的な問題を扱った各内容における(2)及び内容の「D情報の技術」の(3)の実践事例を1事例提出してください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	・提出可能な既存資料があれば結構です。 ・統合的な問題について扱うことの詳細は、技術・家庭の学習指導要領解説P.22～24を参照してください。		
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 技術・家庭編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387018_009
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 中学校 技術・家庭
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_mid_g-giivut.pdf

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

中学校 技術・家庭科(家庭分野)部会

協議①			
協議題	中学校技術・家庭科(家庭分野)における授業改善・学習評価の現状について		
提出資料	・中学校技術・家庭科(家庭分野)における授業改善・学習評価の現状について、学校現場が抱えている課題や授業実践や研修等から明らかになった課題と、その解消に向けて取り組んでいる具体的な対応について、A4判2ページまでに項目を立ててまとめてください。		
作成様式	別紙様式9		
提出資料作成に当たっての留意事項	<p>・以下の項目でまとめてください。</p> <p>1 中学校技術・家庭科(家庭分野)における授業改善の現状について (1)学校現場が抱えている課題、授業実践や研修等から明らかになった課題 (2)課題の解消に向けて取り組んでいる具体的な対応</p> <p>2 中学校技術・家庭科(家庭分野)における学習評価の現状について (1)学校現場が抱えている課題、授業実践や研修等から明らかになった課題 (2)課題の解消に向けて取り組んでいる具体的な対応</p> <p>※いずれも、現状を踏まえ、できるだけ具体的に記述してください。 ※ICT端末を活用した授業における課題があれば、内容に含めてください。 ※実際の指導・助言に使用する(使用した)資料等があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。</p>		
その他部会当日に手元 用意しておく持参資料	①	資料名	中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 技術・家庭編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387018_009.pdf
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【中学校 技術・家庭】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_mid_g-giiyut.pdf

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

中学校 外国語部会

協議①			
	協議題	「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標を切り口とした小中連携の在り方について	
	提出資料	「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標の設定(生徒の実態に合わせて毎年度見直し、修正)・公表・把握について、現状と、小中連携の視点を踏まえた今後の具体的な取組を、A4判1ページ程度でまとめてください。	
	作成様式	別紙様式3 共通様式	
	提出資料作成に当たった際の留意事項	・各都道府県及び指定都市におけるR3年度「英語教育実施状況調査」の結果を踏まえ、外国語教育の成果と課題を分析し、「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標の設定等についてまとめてください。その際は、小中連携の視点を含めて、どのように市区町村教育委員会や学校に指導・助言しているかについても含めてください。 ・各都道府県及び指定都市において作成し、市区町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用している資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、様式は任意ですが、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。	
その他提出資料(協議はしないが、情報共有のみするもの)			
	提出資料	①言語活動及び「言語活動を通した」指導の充実を目指したデジタル教科書の活用について、どのように(説明資料・日程・対象等)市区町村教育委員会や学校に対して指導・助言する予定かを、A4判1ページでまとめてください。すでに指導・助言をされた場合は、その資料を別途添付してください。 ②言語活動及び「言語活動を通した」指導の充実を目指した、一人一台端末を活用した好事例及びデジタル教科書を活用した事例について、それぞれA4判1ページでまとめてください。ただし、デジタル教科書を活用した事例提出は任意とします。	
	作成様式	①別紙様式3 共通様式 ②別紙様式7	
	提出資料作成に当たった際の留意事項	生徒や学校等の実態に応じ、各教科等の特質や学習過程を踏まえて、資質・能力の三つの柱をバランスよく育成するために、学習指導の効果的なツールとしての一人一台端末やデジタル教科書を活用することが重要です。単なる活用事例ではなく、言語活動及び「言語活動を通した」指導の充実につながっている事例を記載してください。 上記①は小:外国語活動・外国語部会及び中:外国語部会で共通の提出資料であり、別個に作成する必要はありません。	
その他部会当日に手元を用意しておく持参資料	①	資料名	R3年度「英語教育実施状況調査」(公表資料・各県データ)
		用意しておく箇所	資料全体

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

中学校 道徳部会

協議①			
協議題	中学校道徳教育におけるカリキュラム・マネジメントの充実について		
提出資料	域内の中学校道徳教育におけるカリキュラム・マネジメントの充実に向けて、各都道府県・指定都市で令和3年度に実施した指導・助言と域内で抱える課題について、下記留意事項を踏まえ、A4判1ページ程度にまとめてください。(附属学校等については学校としての取組と課題)		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・域内で抱える課題については、具体的な事例(道徳教育の全体計画、別葉など)をもとに記述してください。 ・道徳教育におけるカリキュラム・マネジメントの好事例があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。その際、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。(様式は任意) ・本資料を基に、グループ毎に情報共有した後、中学校道徳教育におけるカリキュラム・マネジメントをさらに充実させるために、今後どのようなことに取り組んでいくべきかという視点で協議します。 		
その他提出資料(協議はしないが、情報共有のみするもの)			
提出資料	令和4年度における中学校道徳教育全般に関する各都道府県・指定都市の取組(研修、指定校事業等)について、A4判1～2ページ程度にまとめてください。(附属学校等については学校としての取組)		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような課題に対応する取組なのかについて、簡潔にまとめてください。(各都道府県・指定都市においては、令和3年度道徳教育実施状況調査の結果(自団体の回答)も踏まえてください。) ・小学校と合同で行うものについては、その旨明記してください。 ・教育センター等で実施する研修等も含めてください。 		
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 特別の教科 道徳編』 『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 総則編』
		用意しておく箇所	『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 特別の教科 道徳編』は、資料全体 『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 総則編』は、第3章第6節
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387018_011.pdf https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387018_001.pdf
	②	資料名	令和3年度 道徳教育実施状況調査
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	文部科学省ホームページ(https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/doutoku/)もしくは「道徳教育アーカイブ」(https://doutoku.mext.go.jp/)において4月末メドに公表予定

令和4年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

中学校 特別活動部会

協議①			
協議題	コロナ禍を踏まえた特別活動の指導の充実について		
提出資料	コロナ禍を踏まえた特別活動の指導の充実のために、令和3年度の実践を踏まえ教育委員会として配布した資料や実施した研修会、創意工夫された実践事例についてA4判2ページまでにまとめてください。(附属学校については学校としての取組等)		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	各都道府県・指定都市において作成し域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用している資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください(小学校と併せて指導・助言したのも含む)。なお、様式は任意ですが、1ページ目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。		
協議②			
協議題	自分たちで決まりをつくって守る活動の充実について		
提出資料	生徒自らが、自分たちの話し合い活動により適切なきまりをつくりそれを守る活動について、令和3年度の実践を踏まえ教育委員会として配布した資料や実施した研修会、創意工夫された実践事例についてA4判2ページまでにまとめてください。(附属学校については学校としての取組等)		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	各都道府県・指定都市において作成し域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用している資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、様式は任意ですが、1ページ目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。		
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 特別活動編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387018_013.pdf
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料(中学校 特別活動編) 「学級・学校文化を創る特別活動(中学校編)」(教員向け指導資料)(平成28年3月)
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_mid_tokubetsuk.pdf https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/tokkatsu_j_leafb.pdf